

(様式1)

平成21年度における「がん対策」に関する都道府県の取組

都道府県名 青森県

1 平成21年度において、都道府県として、「がん対策」をどのように推進していくのか。

| 対 策 名 | 課 題 | 具 体 的 な 対 応 | 21年度予算額 上段()に 20年度予算額 |
|---|--|---|----------------------------------|
| (1) 放射線療法及び化学療法の推進 並びにこれらを専門的に行う医師 等の育成 | 本県では、放射線療法や化学療法のみならず、がんに対する医師が少ない状況にある。 特に、医師不足の本県では認定看護師等の専門的技術や知識を有するコメディカルスタッフの充実が必要となっているが、がん関係分野の認定を受けている看護師は少ない状況にある。 | ・手術、放射線治療及び化学治療のそれぞれを専門的に行う医師が協力して治療に当たる体制の構築 ・拠点病院における、がん治療を専門的に扱う部門の設置推進 ・がんに関する治療法の知識を持ち、治療全体を理解しつつ、最適な手術等を提供しうる医師の養成 ・がん関係分野の認定看護師資格取得の促進に向けて取り組むとともに、がん専門分野における臨床実践能力の高い看護師の育成を推進 | 千円 (54,837) 57,237 |

| | | | |
|---|---|--|-------------------------------|
| <p>(2) 治療の初期段階からの緩和ケアの実施</p> <p>① 治療の初期段階からの緩和ケア及び専門的な緩和ケアの推進</p> | <p>診断、治療、在宅医療など、治療時期や療養場所を問わず患者の状態に応じて、切れ目なく適切に実施する必要があり、緩和ケアに関する専門的知識や技術を有する医師、看護師等を育成する必要がある。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・拠点病院、緩和ケアチーム、ホスピス・緩和ケア病棟、訪問看護ステーション、在宅療養支援診療所等による地域連携の推進 ・緩和ケアに関する卒前教育の充実、医師を対象とした普及啓発、緩和ケアに関する研修の実施 | <p>(3, 038)</p> <p>2, 799</p> |
| <p>② 在宅療養・緩和ケアの充実</p> | <p>地域の医療機関を中心とした在宅緩和ケアに関する取組が始まっているが、地域によっては十分に普及している状況にない。 また、訪問看護や麻薬の取扱いができる薬剤師、介護サービスとの連携が重要であり、これら関係機関の連携による在宅医療の受け皿づくりを進める必要がある。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・地域連携パスの活用等により、各地域の特性を踏まえ、在宅医療が実施できる体制の計画的整備 ・重要な役割である訪問看護に係る研修等の実施による、訪問看護師の育成・確保の推進 | |
| <p>(3) がん登録の推進</p> | <p>DC0率が40%程度と精度が低い。</p> | <p>地域がん登録の精度向上を目指し、院内がん登録との連携を強化する。</p> | <p>(3, 695)</p> <p>5, 416</p> |

| 対 策 名 | 課 題 | 具 体 的 な 対 応 | 21年度予算額 上段()に 20年度予算額 |
|--|--|---|---|
| <p>(4) がん予防・早期発見の推進</p> <p>① がんの予防</p> | <p>本県のがんによる死亡数は、死亡数全体の約3割を占めており、昭和57年以来、死亡原因の第1位である。</p> | <p>・平成20年度事業で作成した、がん予防に関するQ&A集などを活用し、保健所圏域ごとに、市町村保健協力員等を対象とした研修会を行う。</p> | <p>千円</p> <p>(5, 363)</p> <p>4, 524</p> |
| <p>② がんの早期発見</p> | <p>がん検診受診率は全国的に見ると、順位は高いほうであるが、横ばいの状況である。</p> | <p>・がん予防等に関する体験談をがん患者及び克服者から収集する。その内容を分析・データベース化して、インターネット等で公表し、県民に対し、がん予防及びがん検診についての普及啓発を図る。</p> | |

| | | | |
|--|--|---|------------------------------|
| <p>(5) がん医療に関する相談支援及び情報提供</p> | <p>小児がんの子どもに対して病気や死について伝える方法、親や兄弟等の家族に対する支援、死別後の家族に対するケア等小児がんの子どもを持つ家族に対する支援の在り方について検討することが必要である。県民が、がんやがん医療に関する正しい知識を持ち、がんの予防、がんの早期発見に取り組むとともに、がんに関わったとしても適切に対応できるようにするためには、がんに関する知識の普及啓発、情報提供や患者以外の県民ががんに関する相談のできる体制の整備が必要。また、がん克服者等も、がんの再発や二次がんなどへの不安を持っていることから、社会復帰に向けて周囲の理解を必要としていることに留意することが必要である。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・相談支援センターにおける相談員の資質向上、患者やその家族に対する心のケアが行われるような相談支援体制の整備 ・県内のどの地域においても、がん患者だけではなく、患者以外、がん克服者等を含む全ての県民のがんに対する不安や疑問に対応することができるよう、がんやがん医療に関する正しい知識を持つための普及啓発等を実施する体制の構築 | <p>(900) 4,973</p> |
| <p>(6) がん医療水準均てん化の促進</p> | | | <p>(306) 275</p> |
| <p>(7) がんに関する研究の推進</p> | | | |
| <p>「がん対策」予算合計（様式2の「がん対策」予算合計と一致すること）</p> | | | <p>(68,139) 75,224千円</p> |

(様式2)

平成21年度における「がん対策」に関する具体的な事業一覧

都道府県名 青森県

(1) 放射線療法及び化学療法の推進並びにこれらを専門的に行う医師等の育成

| 事業名 | 事業内容 | 国庫補助の有無 | 20年度予算額 | 21年度予算額 | 実施主体 |
|-----------------------|---|----------------------------------|-------------|-------------|------|
| がん専門分野における質の高い看護師育成事業 | 県内がん医療施設の看護師に対して、がん医療に関する専門的知識・技術の普及を図り、がんに関する臨床実践能力の高い専門的な看護師を育成するための研修の実施 | 保健福祉調査地方公共団体委託費 (厚生労働省医政局) | 千円 3,837 | 千円 3,837 | 県 |
| がん診療連携拠点病院機能強化事業 | がん診療連携拠点病院が行う相談支援・地域医療機関に対する研修、院内の人材養成等の事業に対する補助 | 感染症予防対策事業費等負担(補助)金 (厚生労働省健康局) | 51,000 | 53,400 | 県 |

(2) 治療の初期段階からの緩和ケアの実施

| 事業名 | 事業内容 | 国庫補助の有無 | 20年度予算額 | 21年度予算額 | 実施主体 |
|--------------------------|--|----------------------------------|-----------|-----------|-----------------------|
| 医師緩和ケア研修事業 | 地域において、がん医療に取り組む医師を対象とする緩和ケアに関する研修の実施 | 医療提供体制推進事業費補助金 (厚生労働省医政局) | 千円 405 | 千円 268 | 委託先 がん診療連携 拠点病院 |
| がん診療連携拠点病院機能強化事業 <再掲> | がん診療連携拠点病院が行う相談支援・地域医療機関に対する研修、院内の人材養成等の事業に対する補助 | 感染症予防対策事業費等負担(補助)金 (厚生労働省健康局) | (51,000) | (53,400) | (1)の再掲 |
| 訪問看護師研修事業 | 在宅のがん患者に対して身体的・精神的等の側面的なアプローチに加え、スピリチュアルな面からのケアも含めた質の高い緩和ケアを提供できる訪問看護師を育成するため、研修を実施する。 | 医療提供体制推進事業費補助金 (厚生労働省医政局) | 207 | 207 | 委託先 青森中央短期 大学 |
| 在宅医療連携体制構築事業 | 在宅医療推進の受け皿となる在宅療養支援診療所を中心とする連携体制の構築 | 医療提供体制推進事業費補助金 (厚生労働省医政局) | 1,500 | 1,478 | 委託先 県医師会 |
| がん地域連携パス構築支援事業 | 5大がんの地域連携パスの構築支援 | 感染症予防対策事業費等負担(補助)金 (厚生労働省健康局) | 926 | 846 | 県 |

(3) がん登録の推進

| 事業名 | 事業内容 | 国庫補助の有無 | 20年度予算額 | 21年度予算額 | 実施主体 |
|--------------------------|--|----------------------------------|-------------|-------------|-----------------------------|
| がん罹患等調査事業 | がん登録、がんによる死亡者の集計・解析を行い、その結果を報告書にまとめ、関係機関に情報提供する。 | 県単独事業 | 千円 3,695 | 千円 5,416 | 県 (入力・集計は青森県総合健診センターに委託) |
| がん診療連携拠点病院機能強化事業 ＜再掲＞ | がん診療連携拠点病院が行う相談支援・地域医療機関に対する研修、院内の人材養成等の事業に対する補助 | 感染症予防対策事業費等負担(補助)金 (厚生労働省健康局) | (51,000) | (53,400) | (1)の再掲 |

(4) がん予防・早期発見の推進

| 事業名 | 事業内容 | 国庫補助の有無 | 20年度予算額 | 21年度予算額 | 実施主体 |
|---|---|----------------------------------|-------------|-------------|----------------------|
| がん対策推進事業 (がん予防検診推進事業、情報提供ネットワーク構築事業) | <ul style="list-style-type: none"> ・がん予防等に関する体験談をがん患者及び克服者から収集する。その内容を分析・データベース化して、インターネット等で公表し、県民に対し、がん予防及びがん検診についての普及啓発を図る。 ・平成20年度事業で作成した、がん予防に関するQ&A集などを活用し、保健所圏域ごとに、市町村保健協力員等を対象とした研修会を行う。 | 感染症予防対策事業費等負担(補助)金 (厚生労働省健康局) | 千円 5,363 | 千円 4,524 | 県 (体験談は一部東京大学に委託) |

(5) がん医療に関する相談支援及び情報提供

| 事業名 | 事業内容 | 国庫補助の有無 | 20年度予算額 | 21年度予算額 | 実施主体 |
|--------------------------|--|------------------------------|-----------|-------------|--------|
| がん相談・情報対策事業 | 患者以外の県民を対象とする相談支援や患者・県民に対するがんに関する知識の普及啓発等を行う「青森県がん情報センター」の設置に向けた調査研究 | 感染症予防対策事業費等負担（補助）金（厚生労働省健康局） | 千円 900 | 千円 4,973 | 県 |
| がん診療連携拠点病院機能強化事業 ＜再掲＞ | がん診療連携拠点病院が行う相談支援・地域医療機関に対する研修、院内の人材養成等の事業に対する補助 | 感染症予防対策事業費等負担（補助）金（厚生労働省健康局） | (51,000) | (53,400) | (1)の再掲 |

(6) がん医療水準均てん化の促進

| 事業名 | 事業内容 | 国庫補助の有無 | 20年度予算額 | 21年度予算額 | 実施主体 |
|-----------------|---|--------------------------|-----------|-----------|------|
| がん対策推進状況評価・検証事業 | がん対策推進状況の検証、客観的な評価を行うとともに、改善に向けた具体的対応方針を検討する組織の設置 | 医療提供体制推進事業費補助金（厚生労働省医政局） | 千円 306 | 千円 275 | 県 |

(7) がんに関する研究の推進

| 事業名 | 事業内容 | 国庫補助の有無 | 20年度予算額 | 21年度予算額 | 実施主体 |
|-----|------|---------|---------|---------|------|
| | | | 千円 | 千円 | |

(8) その他

| 事業名 | 事業内容 | 国庫補助の有無 | 20年度予算額 | 21年度予算額 | 実施主体 |
|-----------------------------------|------|---------|----------|----------|------|
| | | | | | |
| 「がん対策」予算合計（様式1の「がん対策」予算合計と一致すること） | | | 68,139千円 | 75,224千円 | |